

A information for foreign residents is on page 4

王子五丁目団地

自治会会報

第298号 / 2010年4月11日

公団王子五丁目団地自治会

東京都北区王子5丁目2番6号棟集会所1号室 (月-金)9~16時 (土)9~12時 電話・fax 03-3913-6723 Eメール: ougo@m3.dion.ne.jp ht tp://www.dion.ne.jp/ougo/

公団王子五丁目団地自治会 第34回定期代議員総会 日時 4月18日(日) 午後1時~3時 場所 団地集会所(6号棟) 出席者 定期総会代議員・役員・会計監査等 議題 2009年度活動報告 決算報告・同会計監査報告 2010年度活動方針案、予算案 選挙管理委員会の報告 その他

UR団地を公共住宅として存続し、安心して住み続けられる施策を

2010年度(第34期)に自治会が取り組む課題(案)

独立行政法人都市再生機構(都市機構)になり6年が経過しようとしています。国の住宅政策は後退しつつ、UR賃貸住宅売却、削減の閣議決定に伴う「団地再生・再編方針」が、さらに昨年には「定期借家契約の幅広い導入方針」が発表されました。

昨年の政権交代後も厳しさは増し、行政刷新会議の独立行政法人の抜本的見直し方針のもと、都市機構の先行きも不透明なものとなっています。今年4月からの家賃値上げは、全国や23区の仲間との運動が実を結び昨年引きつづき見送りとりましたが、将来についてはどうなるかわからない情勢です。

居住者の高齢化にともない公営住宅への住み替え要望も高まっていますが、現都政になって都営公共住宅を守り、よりよい住宅管理を要求し、安心して住み続けられる王子五丁目団地にするために

政府に公営住宅を公共住宅として守ることを求め、都市機構に対し、賃貸住宅売却・削減および定期借家契約の導入に反対し、団地管理が後退しないよう運動をすすめます。今年も見送られた、3年ごとの家賃見直しによる値上げは、今後絶対おこなわないことと、子育て世帯や高齢世帯が住み続けられるよう、収入に応じた家賃制度を確立するよう求めます。1991年に建設された10号棟は依然として高家賃です。いつそその家賃引き下げをもとめます。現在適用されている家賃特別措置の継続・拡大をもとめます。居住者のニーズを無視した、価格競争のみによる団地管理業務の民営化の見直しをもとめます。都市機構との十分な話し合いにより、居住者サービスを向上させる取り組みをすすめます。高齢者向け優良賃貸住宅の指定住戸(現在、1・3・4号棟の3階以下)を拡大するよう求めます。

住宅は1戸も新築せず「応募しても当たらない」状況が顕著になっています。管理開始から34年が経過し、建物にも経年劣化が見られるようになりました。建物をながく住みやすくするための計画修繕は、修繕経験のない業者の参入などで居住者にとっては必ずしも満足いくものとはならないものも見受けられました。団地管理の民間開放・競争入札拡大による問題が大きくなっています。

「終の棲家(ついのすみか)」としての公団住宅の役割も高まっています。国の住宅政策を変え、公団住宅を「住宅セーフティネット」の一翼を担い、安心して住み続けられる公共住宅として位置づけるため、居住者の方々の協力を得ながら自治会活動をすすめていきます。

安全で住みやすい団地づくりのために 1、修繕問題にねばり強く取り組みます。都市機構に対して、引きつづき計画修繕の確かな早期実施およびアルミサッシの取り替えなどの修繕の拡大をもとめます。共用部分の修繕の確実な実施と、共益費の適切な運用をもとめます。提携業者とも協力し、会員世帯の要望の強い各種の共同購入をすすめます。2、居住環境の悪化を防ぎ、向上させるための活動に取り組みます。団地内や地下鉄駅前の「不法」駐輪・放置自転車対策を引きつづき都市機構やタジマ、北区にはたらかせます。また、都市機構と話し合い、居住者用自転車置き場の整備等を推進します。団地内の騒音対策を関係機関に引きつづき働きかけていきます。団地内への粗大ゴミの不法投棄を防止するための対策を都市機構にもとめます。3、団地生活のモラル向上とルール確立、犯罪防止の活動をすすめます。階フロアへの自転車・バイクの駐輪禁止などに取り組んでいきます。ゴミ置き場や、ダストシートの適切な使用と粗大ゴミ出しのルールを守るよう働きかけます。昨年4月からの新しいゴミ分別方式の普及をすすめ、特に年末・年始の減量についてはPRをすすめます。生活騒音への配慮や、水漏れ事故防止を呼びかけるとともに、ペット問題を含む集合住宅の基本的なマナー確立を働きかけていきます。夜間のバイク騒音、駐輪場での自転車・バイクへのいたずら、放火などに対し、防犯カメラ設置などの対策をもとめます。団地内における事故や落書きなどの犯罪防止を、警察や都市機構などと協力してすすめます。4、災害に対する取り組みをすすめます。自治会の自主的な防災組織のいっその充実を「震災ボランティア」と共にはかり、日常的な防災意識の啓発を防災訓練や防災用品のあっせんなどをとおしてすすめます。自治会独自で作成した防災マニュアルの内容の充実をはかります。災害時の避難場所の指定団地としての役割を確認し、関係機関との連携を強めていきます。5、都市機構、住宅管理協会やJ-S日本総合住生活との連携を促進させます。共益費について自治会との話し合い、充実した運営をもとめます。来客用駐車場の管理を改善しながらすすめます。緊急連絡員制度を充実させ、緊急時の利便性を都市機構と協力しながら向上させます。団地管理や防災体制、「環境・防災ステーション」の維持管理と花壇の運営を居住者とともにすすめていきます。6、学校跡地の公共用地としての利活用をもとめて、取り組みをおこないます。旧桜田中学校の跡地については、給水所整備にともなう上部利用について、また、旧桜田小学校の跡地については、民間売却ではなく公共用地として、幅広い年齢層が利用できるコミュニティ拠点や防災拠点などとして利活用することをめとめて、取り組みます。

地域社会の確立とゆたかな団地づくりのために 1、少子・高齢化問題での活動をすすめます。居住者の高齢化がすすむなか、居住者同士の助け合い活動を準備するとともに各世代の交流活動をすすめます。保育園・幼稚園、小・中学校など関係機関との連携をすすめた新たな課題に取り組めます。全国公団住宅自治会協議会と都市機構との連携研究として取り組んでいる「あんしん登録カード」や「短期不在届」の普及活動をすすめることにも、「生活支援アドバイザー」との連携をすすめます。後期高齢者医療制度など高齢者を取りまく生活環境が大変厳しくなっています。高齢者にやさしい制度などをもとめる運動をすすめます。たすけあい組織の設立を準備し、居住者どうしの交流の促進と、その力を発揮できるよう、行事などを検討します。2、地球環境保護、リサイクル活動を定着・発展させます。排出ゴミの減量をめざす活動をすすめます。「空きカン・ビン」ペットボトル、古紙、紙パツクのリサイクル体制を維持・発展させます。リサイクル活動に必要な環境・条件整備を都市機構や北区に働きかけます。地球温暖化防止に寄与する対策を都市機構や北区などとも検討します。3、生活に関するおいを与える各種行事や取り組みをおこないます。第34回団地まつりは7月31日(土)・8月1日(日)の2日間開催します。居住者交流の各種行事はみんなの要望をとりいれ、内容の充実や見直しをおこない実施していきます。北区青少年王子地区委員会の各種行事にも構成団体として積極的に参加します。しらかば会(敬老会)については、対象者の増加にともなう会場の問題もあり、対象年齢の検討をおこない開催します。また、小学校新入学児童・新成人へのお祝いを実施します。灯油の共同購入など利便供与の取り組みを引きつづきおこないます。自治会共済制度については、加入条件が厳しくなったため継続せず、同程度のお見舞いを自治会独自に取り組みます。4、北区・公的機関の委託事務をおこない、居住者とのパイプの役割をはたします。

総会議案特集「会報」(本紙)も全世帯にお届けします。未加入世帯は自治会をご理解いただきぜひ入会してください(入会申込書4面に)

2面につづく

1面からのつづき

特に今回は5年に一度の国勢調査があるため、一定の協力をはかります。

自治会活動の充実と発展のために

1、すべての居住者参加の自治会づくりをめざします。

会員は自治会活動の基礎であり、全居住者に入会の働きかけを引きつづきおこなっていきます。団地内のすべての店舗に「賛助会員」参加の働きかけを引きつづきおこなっていきます。自治会内専門部・委員会などに役員以外の会員に参加してもらい、充実した活動をめざします。2、会員の期待と信頼にこたえる自治会活動をさらにすすめます。

2009年度(第33期)に自治会が取り組んだ活動のまとめ

経済状況がますます悪化をたどり、公団住宅の先行きも見えない状況のなか、自治会は安心して住みつけられる公団住宅の実現を求め、政府をはじめ、国会議員、独立行政法人都市再生機構(都市機構)に対して数多くの要請行動を行い、北区議会への陳情などさまざまな活動をおこなってきました。この一年を振り返り、会員世帯のみならずともにすすめた数多くの運動や活動を、課題別に報告します。

1、家賃値上げに反対し、公共住宅を守り、住みよしい安全な王子五丁目団地にするために

安心・安全で住みつけられる公団住宅を守る活動

政府の規制改革会議は2008年12月24日の「規制改革推進のための第3次答申」で、「民間的な経営手法の活用推進」や「定期借家契約の幅広い導入」をあげ、都市機構は2009年4月3日、32団地の新規空き家入居者に対して、「定期借家契約」を試行的に導入すると発表しました。

定期借家制度は居住の安定を脅かし、自治会活動や長年にわたって築き上げてきたコミュニティの破壊を導くおそれもあり、また、将来的には新規入居者にとどまらず既存居住者に拡大することを危惧し、自治会は全国公団住宅自治会協議会(全国自治

自治会活動への理解をすすめる、役員会、運営委員会、各専門部、各常任・特別委員会、事務局の運営の強化をはかり、発展させます。団地の変化に対応できる自治会にするための検討をすすめます。

会報の発行やポスターの掲出、ET化への対応など広報活動をより分かりやすく充実させます。

決起集会(日本教育会館)には自治会から8名の代表が参加、都市機構本社への署名提出行動には会長、副会長が参加しました。

家賃値上げ再延期を実現

2009年4月の家賃値上げ阻止に続き、今年4月からの継続家賃値上げ阻止ができたことは、毎年行われる秋の統一行動等、居住者の声が大きく反映されたものです。

高齢化の中での見守り・福祉活動

都市機構は居住者の高齢化に対応するため、「在宅長寿対応団地」を指定し事業を2008年度から開始、2年目の2009年度は全国8団地のうち王子五丁目団地も対象団地となり、「生活支援アドバイザー」が配置されました。年々増え続けていた高齢者からの相談もアドバイザーへの橋渡しや、民生委員、北区高齢福祉課、北区社会福祉協議会と連携をとりながらの対応をおこないました。

高齢化社会では避けて通れない認知症について多くの方に理解してもらえよう、北区高齢福祉課王子高齢相談係の協力を得て、「認知症を正しく学ぶ学習会」を開催しました。また、介護する方も、介護される方も、身体に負担をかけない、家庭で役立つ「介護実習」を神谷病院の協力を得ておこないました。

居住者の方と一緒に作る「簡単な調理実習」を健康増進センターの協力を得て実施しました。北区消費者センターの指導の下、「減塩梅干し作り」を実施しました。

地域包括支援センターから委託された3名の協力員と、一人暮らしのお年寄りを見守る活動をおこないました。

自治会で購入した2台の車イスも、病院への通院や入退院時の送迎に年間をとおして50以上の利用がありました。また、地域の中継拠点として社会福

社協議会から車イスが貸与され団地周辺の利用者への貸し出しも行っています。

「安心登録カード」・「短期不在届」の継続実施

昨年に引きつづき「あんしん登録カード」・「短期不在届」の申し込み受付も実施され、届出用紙は自治会と管理サービス事務所にて希望者に配布しています。

コミュニティ支援事業

全国自治協と都市機構の連携研究の取り組みを基に、日本総合住生活(株)(JSC)のコミュニティ支援として「環境防災ステーション」が設置され、5月に完成式と説明会がおこなわれ、ステーションの一つとしての花壇では、フラワーボランティアの募集に応じた6名の方とともに、2010年3月、JSC指導の下「花壇・コンポスト、デモンストラーション」を実施しました。また、フラワーボランティアの募集も引きつづきおこなっています。

東京北住宅管理センターとの交渉

毎年、自治会と東京北住宅管理センター間で実施されている交渉では、自転車問題、修繕問題、ホームレス対策など団地内の諸問題に対し、自治会として要望しました。

自転車問題では2号棟周辺の不要自転車の一斉撤去(99台)を昨年に引きつづきおこないました。地下鉄団地側入口では自転車通行する人が多く、歩行者との衝突事故を防ぐため既存の車止めの改修工事がおこなわれました。

外部不法駐輪対策として、自転車シールを連番制にし管理事務所が台帳を管理する方式が導入され、4月から2号棟より順次シールの配付がおこなわれています。

修繕関係では、住宅用火災警報器が2階から10階の全号棟の住居に施工されました。共用給水管切り替え工事が昨年に引きつづき今年度は4・6号棟でおこなわれました。白山の砂が少なく危険なため、裾野付近を砂からゴムチップ舗装へと改修工事を実施。10号棟外壁修繕その他工事は6月下旬までの日程でおこなわれています。

共同購入

会員世帯からの強い要望にこたえておこなった共

同購入では、毎年実施している灯油共同購入のほか、に網戸工事は26件、畳工事は19件、襖交換工事は24件受けつけました。

緊急連絡員受託と来客用駐車場運営

全国自治協・23区自治協と都市機構の連携研究の団地管理への自主参加の試みの一つとして、2001年4月から緊急連絡員受託業務および、来客用駐車場の管理をおこなっていますが、会員世帯に対し来客用駐車場料金を一部自治会で負担する方法を導入しました。また、JSCが設置し管理運営しているコイン式駐車場のプリペイドカード(自治会事務所販売しています)の購入費一部自治会負担とあわせ、会員サービスとして喜ばれています。

防災活動・学校評議員

防災対策としては、「震災ボランティア」の方や居住者の方とともに、9月に実施した総合防災訓練に参加し、防災意識向上に努めました。毎年おこなわれている「安全確認申し出」や団地独自の防災訓練は日程の都合上取りやめとなりましたが、配備された「移動式緊急時放送機器」を使用して試験的に団地内放送をおこないました。

東京北住宅管理センターと「大規模災害時の被災情報通報訓練」もパソコンと固定電話を使用して実施しました。

王子小学校・王子中学校の学校評議員として自治会副会長が会議に出席し、活動をしています。

2、地域社会の確立とゆたかな団地づくり

旧桜田小学校・桜田中学校跡地の地域住民のための活用

2006年3月に自治会は「学校跡地活用に関する意見書」を北区政策経営部企画課に提出、2009年4月小・中学校本校舎への移転にともない、8月18日に花川北区長に面会を求め、再度「旧桜田小・中学校跡地の活用計画」に対する要望書」を提出しました。中学校部分は東京都水道局の給水施設を地下に設置、地上部分は公園になる計画が内定し、土壌調査が行われています。この計画は自治会の主張に合うものです。ただし、小学校部分はまだ決まっていません。

環境リサイクル特別会計報告

自2009年4月1日～至2010年3月31日

Table with columns for Income (収入) and Expenses (支出) for the Environment Recycling Special Account. Includes items like '前期末繰越金' and '業者等費用'.

記念事業特別会計報告

自2009年4月1日～至2010年3月31日

Table with columns for Income (収入) and Expenses (支出) for the Commemorative Activities Special Account. Includes items like '前期末繰越金' and '2009年度積立金'.

家賃問題特別会計報告

自2009年4月1日～至2010年3月31日

Table with columns for Income (収入) and Expenses (支出) for the Rent Issue Special Account. Includes items like '前期末繰越金' and '活動費'.

第33回団地まつり会計報告

自2009年4月1日～至2010年3月31日

Table with columns for Income (収入) and Expenses (支出) for the 33rd Community Festival Accounting Report. Includes items like '居住者寄付金' and '電気関係費用'.

灯油共同購入特別会計報告

自2009年4月1日～至2010年3月31日

Table with columns for Income (収入) and Expenses (支出) for the Kerosene Joint Purchase Special Account. Includes items like '前期末繰越金' and '2008・9灯油払戻金'.

合同貸借対照表

2010年3月31日現在

Table showing the consolidated balance sheet for the contract loan, listing assets (資産) and liabilities (負債) with amounts.

区事務委託料特別会計報告

自2009年4月1日～至2010年3月31日

Table with columns for Income (収入) and Expenses (支出) for the District Office Commission Fee Special Account. Includes items like '前期末繰越金' and '研修会費'.

来客用駐車場特別会計報告

自2009年4月1日～至2010年3月31日

Table with columns for Income (収入) and Expenses (支出) for the Visitor Parking Special Account. Includes items like '前期末繰越金' and '一般会計へ繰り入れ'.

緊急連絡員特別会計報告

自2009年4月1日～至2010年3月31日

Table with columns for Income (収入) and Expenses (支出) for the Emergency Contact Member Special Account. Includes items like '前期末繰越金' and '一般会計へ繰り入れ'.

注1) 団地敷地内の外灯電気代の補助として北区から受け入れている私道防犯灯補助金17万1,000円は、共益費の共用電灯使用料として都市機構東京北住宅管理センターに渡しました。注2) 自治会事務所は現在、集会所で運営していますが、事務所確立積立金は今後の自治会活動強化のために積立しているものです。

会計監査報告書

公団王子五丁目団地自治会の2009年度会計監査を4月1日午前、自治会事務所で実施しました。貸借対照表および決算書の正確性、資産の監理状況、業務処理状況について詳細に監査したところ、いずれも的確に処理されていることを確認しました。

- 照合資料 1. 金銭出納帳および預金通帳 2. 収支伝票および付属資料 3. 科目別勘定台帳 4. 会費納入台帳

2010年4月1日

会計監査委員 石原 妙子(印) 小塚 幸江(印)

2面からのつづき
リサイクル活動
リサイクル活動では、古紙・雑誌・古着・段ボールの分別回収(2009年度合計約404トン)、空きカン・ビン・ペットボトルの回収を引きつづき取り組まれました。また、リサイクル品の回収だけでなく再生品の利用をすすめる「リサイクル型団地」とすることがもたらわれていますが、区からの資源回収報奨金の居住者還元として、再生トイレットペーパーの全戸無料交換をタジマ王子店の協力を得て実施し、自治会としても販売をしています。

王子町会自治会連合会の活動
王子町会自治会連合会の一員としての活動は「歩こう会」「お泊まり会」「ウォークラリー大会」「こんこんまつり」「家族ふれあいボウリング大会」「球技大会」王子四丁目町会と協力しての「ラジオ体操会」などの青少年行事、「平和祈念事業」「区民まつり」「王子駅前放置自転車クリーンキャンペーン」などの取り組みに参加しました。

3、団地生活になくはない自治会活動

自治会は行政・公的機関の窓口として、さまざまな委託事務や、広報活動をおこなっています。団地居住者と行政のパイプ役として自治会は大きな役割を果たしています。定期的な廊下共用灯電気切れ(179箇所)の破損などを点検、そのつど修繕の依頼をするなど日常の安全点検もおこなっています。会員特典の一つでもある総合(慶弔)共済水漏れお見舞い金制度が、全労済の協定書変更により、五団地の状況には対応できない内容となったため、今年4月をもって終了することにし、それに代わるものとして自治会独自の水漏れお見舞い金制度の検討をしています。

安全で安心して住みつけられる王子五丁目団地づくりのためにも、会員世帯数の横ばい状況を脱し全世帯の自治会加入を働きかけていくことが重要となつていきます。そのためにも自治会活動などの情報を迅速に伝える広報活動を重視し、会報発行などの改善に努めました。自治会のホームページは開設後6年たち、訪問・閲覧者は年々増加しています。自治会は、専門部体制の強化等を実施してまいりましたが、今期も役員が定数に満たない中で、数多くの役員会、運営委員会の開催や専門部の会議等も開き、会員世帯に協力を求めつつ活動してきました。自治会は居住者のライフスタイルの変化に対応できるように、土曜日の午前中、自治会事務所を開設しています。会費額のあり方の検討をおこないましたが、現行額引き下げの実施は難しいと判断しました。他の公団団地自治会や居住者と連携をはかるために、23区自治協(副会長を役員として派遣)、全国自治協(副会長を役員として派遣)の構成自治会として力を発揮してきました。地元の王子町会自治会連合会や北区の明るい選挙推進委員、リサイクル協議会など地域の関係する組織に代表を派遣するなど、地域でも必要な活動をおこなってきました。

2009年度決算報告書

2010年度予算案

収入の部

自 2009年4月1日
至 2010年3月31日

科 目	予 算 額	決 算 額
会 費 等 収 入	5,920,000	5,281,400
会 費 収 入	5,700,000	5,076,000
入 会 金 収 入	20,000	7,400
賛 助 会 費	200,000	198,000
区 助 成 金 等	400,000	408,640
区事務委託料特別会計繰入	900,000	900,000
緊急連絡員特別会計繰入	400,000	400,000
来客用駐車場特別会計繰入	700,000	600,000
環境リサイクル特別会計繰入	700,000	700,000
事務機器等使用料	50,000	24,101
雑 収 入	150,000	224,348
前 年 度 繰 越 金	1,221,108	1,221,108
合 計	10,441,108	9,759,597

収入の部

自 2010年4月1日
至 2011年3月31日

科 目	予 算 額	2009実績
会 費 等 収 入	5,920,000	5,281,400
会 費 収 入	5,700,000	5,076,000
入 会 金 収 入	20,000	7,400
賛 助 会 費	200,000	198,000
区 助 成 金 等	400,000	408,640
区事務委託料特別会計繰入	1,000,000	900,000
緊急連絡員特別会計繰入	400,000	400,000
来客用駐車場特別会計繰入	600,000	600,000
環境リサイクル特別会計繰入	800,000	700,000
雑 収 入	200,000	248,449
前 年 度 繰 越 金	1,329,855	1,221,108
合 計	10,649,855	9,759,597

支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額
自 治 会 活 動 費	1,100,000	1,012,421
活 動 費	600,000	526,835
通 信 費	130,000	110,591
交 通 費	80,000	75,240
交 迎 費	200,000	205,830
会 議 費	90,000	93,925
広 報 費	600,000	363,090
行 事 費	1,000,000	601,490
共 済 費	345,000	256,440
事 務 局 活 動 費	4,350,000	4,224,181
事 務 局 員 活 動 費	3,750,000	3,665,341
配 布 料	600,000	558,840
運 営 費	1,370,000	946,120
事 務 所 経 費	300,000	291,920
消 耗 品 費	450,000	288,800
備 品 購 入 費	250,000	0
備 品 リ ー ス 費	370,000	365,400
分 担 金	580,000	580,000
公 団 自 治 協	480,000	480,000
連 合 町 会	54,000	54,000
防 火 協 会	25,000	25,000
防 犯 協 会	10,000	10,000
清 掃 協 力 会	11,000	11,000
記念事業特別会計引当金	200,000	200,000
慰 労 金 積 立 引 当 金	246,000	246,000
予 備 費	650,108	0
次 年 度 繰 越 金		1,329,855
合 計	10,441,108	9,759,597

支出の部

科 目	予 算 額	2009実績
自 治 会 活 動 費	1,300,000	1,268,861
活 動 費	600,000	526,835
通 信 費	130,000	110,591
交 通 費	80,000	75,240
交 迎 費	400,000	462,270
会 議 費	90,000	93,925
広 報 費	600,000	363,090
行 事 費	1,000,000	601,490
事 務 局 活 動 費	4,350,000	4,224,181
事 務 局 員 活 動 費	3,750,000	3,665,341
配 布 料	600,000	558,840
運 営 費	1,320,000	946,120
事 務 所 使 用 料	300,000	291,920
消 耗 品 費	400,000	288,800
備 品 購 入 費	250,000	0
備 品 リ ー ス 費	370,000	365,400
分 担 金	580,000	580,000
公 団 自 治 協	480,000	480,000
連 合 町 会	54,000	54,000
防 火 協 会	25,000	25,000
防 犯 協 会	10,000	10,000
清 掃 協 力 会	11,000	11,000
記念事業特別会計引当金	200,000	200,000
慰 労 金 積 立 引 当 金	246,000	246,000
予 備 費	1,053,855	0
次 年 度 繰 越 金		1,329,855
合 計	10,649,855	9,759,597

公団王子五丁目団地
自治会入会申込書Oji-Gotyome estate residents' council application form for admission
王子五丁目住宅区自治会 入会申請書
5

自治会にまだ入会していないご家庭は、円滑な団地生活のためにも、ぜひご入会ください。下の入会申込書に記入のうえ、自治会事務所にご持参いただくか、事務所のポストまたは役員宅へ投函してください。ファックス、e-mailでもどうぞ。

To a resident not yet becoming a member of self governing council, Oji-Gochome estate residents' concil, please join us. When you are in trouble, the council will be helpful and if to the government there is necessity, we will co-operate to make a petition. Sometimes we will plan merry entertainment. If you apply, after filling the application form, will you bring it to the council office. It is possible for you to send it in facsimile or e-mail.

きりとりせん cutoff line

公団王子五丁目団地自治会に入会を申し込みます。

I apply for membership in the council.

Your Building, Room & Telephone Number

号棟 号室 (TEL)

ふりがな

世帯主お名前

Your Name

年 月 日

[事務所 Office] 王子五丁目団地6号棟集会所1号室

Room No.1, Meeting Place, Building No.6

公団王子五丁目団地自治会 御中

(Tel & Fax) 3913-6723 (mail) ougo@m3.dion.ne.jp

会費は500円/月です

Membership dues is
¥500 per month

会費をいただく方法

いずれかに お願いします

金融機関自動振替

・城北信用金庫東十条支店

・第一勧業信用組合

東十条支店

・東日本銀行東十条支店

・ゆうちょ銀行

ゆうちょ銀行払込

集金

持参